

独立行政法人 都市再生機構が発行する 「ソーシャルボンド」への投資について

記

浜松いわた信用金庫（理事長 高柳 裕久）は、このたび、独立行政法人 都市再生機構（以下「同機構」）が発行するソーシャルボンド（以下「本債券」）に投資したことをお知らせします。

「ソーシャルボンド」とは、社会課題の解決に資する事業の資金を調達するために発行される債券です。

本債券により調達した資金は、同機構が実施するソーシャルプロジェクトの財源として活用されます。

同機構は、我が国が抱える「人口減少、少子高齢化、東京一極集中という経済社会構造上の大きな課題」や、「巨大地震や気候変動に対応するための防災、減災、インフラの老朽化対策の必要性」という社会課題を解決し、持続可能な社会の実現に貢献することを基本姿勢としている独立行政法人であり、本プロジェクトは、国連の定める持続可能な開発目標（SDGs）の達成にも貢献するものです。

浜松いわた信用金庫は、今後もさまざまな取り組みを通じて、SDGsの達成に貢献できるよう努めてまいります。

＜本債券の概要＞

| | |
|-----|---------------|
| 発行体 | 独立行政法人 都市再生機構 |
| 年限 | 20年 |
| 発行額 | 100億円 |
| 発行日 | 2021年12月17日 |

以 上